

# 全国 保健所長会 だより

## 第83回日本公衆衛生学会総会のご案内

北海道江別保健所長 兼 千歳保健所長 山本長史

### はじめに

第83回日本公衆衛生学会総会は、玉腰暁子教授（北海道大学大学院医学研究院社会医学分野公衆衛生学教室）を学会長として、令和6年10月29日（火）から31日（木）まで、札幌コンベンションセンターと札幌市産業振興センターを会場として開催されます。両会場は地下鉄東西線東札幌駅から徒歩7～8分の所で、会場間の移動は便利かと思えます。本総会の北海道での開催は2005年以来19年ぶりです。

### メインテーマは「ともに いきる 協創を拓く対話」

現在、日本社会では急激な少子高齢化、若者の生きがい感の喪失

めにも、良い機会ですので、交流し、応援してほしいと思っ

ています。北海道らしいプログラムでは、29日のメインシンポジウム「当事者研究と対話（仮）」で、演者は、北海道浦河町で精神障害等をかかえた当事者との地域活動をしている浦河べてるの家の皆さまです。向谷地生良理事長のほか、当日誰が発表するかは未定のため、プログラムには「べてるの家の皆様」と表記しています。

次いで30日のメインシンポジウム「家畜と野生動物からOne Healthを考える」。北海道大学には、学内の多様な部局から構成されたOne Health Research Center（OHR）が設置されています

や貧困問題、地方の過疎化といっ

た課題が顕在化してきています。世界的にも感染症の流行、戦争、飢餓などの課題があります。これらの課題に対応するためには、公衆衛生関係者の知恵を結集し、対話を通じて得られる知見を生かした活動が必要で、本総会のメインテーマを「ともにいきる 協創を拓く対話」としました。

プログラムは、クラーク博士の「Boys, be ambitious（青年よ、大志を抱け）」の精神にのっとり、数々の新しくかつ挑戦的な取り組みを企画しています。

新しい取り組みでは、初日の最初に特別企画として、道内自治体の長によるパネルディスカッション「人口減少時代の健康なまちづくり」を企画しました。また、18時30分からのサイエン

で、OneHealthについての新たな知見を得る機会になると思っ

ています。また、同日には、漫画「ゴールデンカムイ」でも紹介された北海道の先住民族であるアイヌの方に関する特別講演3「アイヌの精神文化と葬制をめぐる対話（仮）」があります。

会場周辺には昼食に適した施設が少ないですが、ランチオンセミナーが9つ（29日3つ、30日6つ）、スポンサードセッションが3つ（29日）ありますので、どうぞご参加ください。

演題は、1450件を超える登録をいただきました。そのため、口演を希望された発表の約半数はポスターとして採択することにしました。また、公募シンポジウム

### 第81回全国保健所 長会総会について

第81回全国保健所長会総会は、本総会前日

スカフェでは、「もしもし、未来の私（仮）」と題して、まるでカフェ

にいるような雰囲気です。「プレコンセッションケア（通称プレコン）」を気軽に語り合おうという取り組みを行います。プレコンは、実は私も最近知った概念ですが、妊娠・出産・子育ての期間だけでなく、男女ともに思春期から自分たちの生活や健康に向き合うことです。母子保健に限らず、健康についての考え方の視野を広げたい人には、ぜひ参加していただきたいと思っ

ています。30日には、ハートフルネスワークショップとして、「スタンフォード大学の心理学授業『ハートフルネス』を体験する」が、31日には哲学カフェが開催されますが、これらの特別企画は申し込み制とする予定です。

の10月28日（月）に北海道立道民活動センター「かでる2・7」で開催します。会員協議ではテーマを「DHEATの役割と今後の展望」に能登半島地震におけるDHEAT活動を振り返り今後の展望を協議する」とし、本年元日に発生した能登半島地震の際の支援活動から、今後の被災地支援を考える機会にしました。

昼食は「北海道の食を楽しみたい」という声にお応えして、飲食店などを紹介した「会場周辺マップ」を全国保健所長会ホームページに掲載していますので参考にしてください。

意見交換会は、ホテル札幌ガーデンパレスで18時より開催します。総会会場からは徒歩3分程度です。衛生部長会および地方衛生研究所全国協議会と合同開催しますので、ここでも「協創を拓く対話」をお楽しみください。

### 黄金色のアーチがお出迎え

開催時期は札幌の紅葉シーズンの終盤です。北海道大学の北13条通りのイチョウ並木が見頃を迎え

30日、31日には朝8時からモーニングセミナーを開催します。コーヒーと軽食をご用意しておりますので、朝が苦手な方も、この機会だけは早起きして参加してみてください。

挑戦的な試みとしては、30日17時10分～17時50分までの40分という短時間に、500円ワンコインの意見交換会を開催します。シンポジウムなどは17時に終了し、自由集会は18時開始なので、その合間に気軽に参加できるのではと思っ

ています。もう1つの挑戦的な試みは、高校生によるポスター発表の奨励で、数題ですが意欲的な高校生が演題登録してくれました。未来の仲間になってもうためにも、そしてわれわれも今の高校生がどんなことを考えているのかを知るた

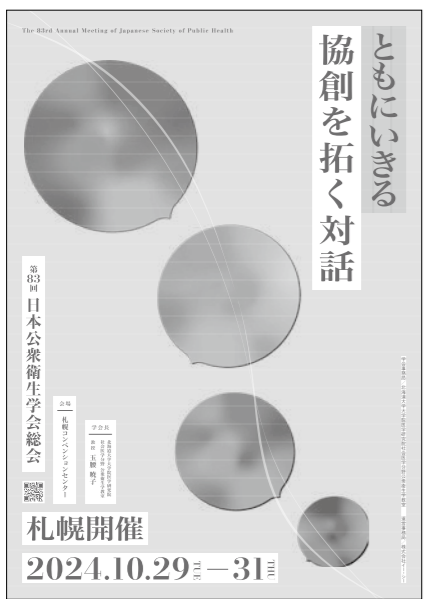
る時期で、黄金色のアーチが皆さまをお出迎えいたします。また、観光にも良い季節で、果てしない大空と広い大地がどこまでも広がる北海道を満喫できます。

最大の自慢は食材で、新鮮な魚介類、肥沃な大地に育まれたお米や野菜、肉や乳製品など何でもあります。第83回総会へのご参加が、北海道の観光と食を楽しむ機会にもなれば幸いです。ただ、この時期は暖かい日もありますが、雪が降ることもあるので、防寒対策にご留意の上、総会も、北海道も堪能してください。

多くの皆さまにご参加いただければ、この上もない喜びです。北海道でお待ちしています。



北海道大学のイチョウ並木



札幌開催  
2024.10.29(火) - 31(木)